

キャラクター名  
東雲亜梨花

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ モルフェウス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	JK
オプション	ノイマン	年齢	15(数えで16)	性別	女
覚醒	憤怒	衝動	憎悪	初期侵食率	35%
出自	親の理解	経験	平凡への反発	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	19
感覚	5	1	3			9	(非装備時)	19
精神	1	0	0			1	戦闘移動	24
社会	1	0	0			1	全力移動	48

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	8r+4		3		177
ハンドレッドガンズ	射撃	9r+4		5		142
(100↓)フライトジャケット改	射撃	9r+4		14	コバ+塵+パネ+マルチ+砂加護(エンハ+モル+ノイ)	
(100↑)フライトジャケット改	射撃	9r+4		17	ルガの効果に砂加護(+1)で0 C値7/6	

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服		1			176

所持品		合計装甲:	1	合計回避:	0
コネ: UGN幹部		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ リス
		生還者	P	N	
		稲庭宗一	P 遺志	N 隔意	
		明花あきる	P 尊敬	N 不安	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	2	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	2	2	Xジャー			シンドローム		
効果: 169//C値-Lv(下限値7)								
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 142//射撃武器を作成								
ダブルクリエイト	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: EE84//ハンドレッドガンズと併用								
マルチウェポン	1	3	Xジャー			白/射		
効果: EE93//2武器合計/判定-(5-LV)								
ペネトレイト	1	3	Xジャー	武器		白/射		
効果: 142//装甲値無視/ダイス-1個								
小さな塵	3	2	Xジャー			射		
効果: 100//攻撃力+[LV*2]								
砂の加護	2	3	オート					
効果: 2/136//判定ダイス+(1+lv)する(1Rに1回まで)								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

とあるショッピングモールで起きた伊庭宗一による大量殺戮事件の数少ない生存者。特に被害が甚大だった建物では唯一の救助された者であり、その際の犠牲者たちの悔恨無念が焼き付いた怒りによってオーヴァードとして覚醒した。

事件が起きた6歳までの記憶は吹っ飛んでいる。気がついたらUGN管轄の訓練施設でチルドレンとして毎日を送っていた。教官は怖い周りも目が死んでるし(オーヴァードとしては)これといった才能もない(と思っている)ため空回りする毎日でもあるが、諦めの悪さだけはピカイチなのでエフェクトも習得するまでひたすらくらくらいつくなどで周囲から一定の評価は得ていた。

事件に関しては断片的に「景色と感情が焼き付いている」状態だったため、意識がはっきりして以降すぐに自分で調べ始める。あまりに執念深く当然止めても聞かないためその事件に関してはデータの閲覧を許可されている。

伊庭宗一を事件の犠牲者たちの仇として認識し、その復讐を人生の目標として掲げている。が、本人の人柄は明るく屈託のない人懐っこい犬のような性格。まだ子供だった自分を助けようとして死んでいった人だけでなく運悪くそこに居合わせてしまっただけで犠牲になった人たちの分まで。その恨みを晴らすだけでなく、さらにその人たちが生きべきだった未来と幸せを手にするために最終的にはひ孫100人に看取られて大往生することが目標と公言している。大変前向きな復讐ごころ。

事件によって母親を失う。存命の父は優しいが売れない小説家で頼りなく、オーヴァードに覚醒していたこともあってT市支部のUGNチルドレンとして育つ。訓練漬けの毎日の中、日常を守るために非日常の中で生きて死ぬ覚悟を求められるがもとより復讐のために生きるつもりだったので明るいまますんなりと受け入れ、さらに学校生活への憧れも持つ程度の余裕がある。育てた人が凄かったのかな、真っ直ぐに育った。殺意もますます。

学校への潜入任務が特に好き。が、チルドレンとして褒められるのも好きなのでエンジョイしながらやるべき事はきっちりこなす。父親のことも好き。ただ、父の小説は方向性の違いから眠くなるためあまり興味が無い。事件前だけでなく事件後しばらくの記憶もないため、父親から聞くのみではあるが自分を守ってくれた母親のことも好き。